

く の へ

日和 Vol.1

2025.3

～九戸村地域おこし協力隊こじま通信～



よろしくお願いいたします

九戸村地域おこし協力隊 養蜂班 こじま みき

九戸村出身。18歳まで九戸村ですくすく育つ。盛岡市の専門学校を卒業後、上京し特別区職員として約11年間勤務。旅先で偶然食べた蜂蜜が美味しくて、養蜂って九戸でもできるのでは…?と思い養蜂に興味を持ち始める。時が経ち、九戸村で地域おこし協力隊を募集していることを知る。しかも養蜂にチャレンジできるということを知る。願ったり叶ったり!今しかない!と決断し2023年1月にUターン。現在は「なかいち養蜂園」で研修しながら、生まれ育った江刺家地区でセイヨウミツバチを飼っている。ずっとこういう新聞のようなものを作ることに憧れがあり、今回挑戦することに。

つたない文章で読みづらいかと思いますが、養蜂のことや蜂蜜のこと、村のことなど少しでもお伝えできればいいなと思っています!お気軽に読んでいただけたら幸いです。月1回発行を目指しています。頑張ります。



≡ 全群越冬 ≡

できました!

だんだん暖かくなってきたので、ミツバチの様子を確認してきました。すべてのミツバチが無事冬を乗り越えてくれました。全群越冬できたということは、蜂たちが元気で健康に冬を乗り越えた証拠です。これから春になると、蜂たちは再び蜜を集め始め、たくさんのはちみつを作ってくれることでしょう。無事に越冬したことで、養蜂が順調に進む可能性が高く、今後の生産が期待できる状態です。今シーズンは忙しくなりそうです!



↑当日販売会の様子



↑「えさしかの雫」キラキラしていて綺麗

はちみつ試食販売会を行いました

3月8日(土)はミツバチの日!この日に合わせて、道の駅おりつめオドデ館で「なかいち養蜂園&九戸村地域おこし協力隊こじまみき」のはちみつ試食販売会を開催しました!

そしてなんと、私が江刺家地区でお世話しているはちみつも、「えさしかの雫」という名前でデビュー。なかいち養蜂園のはちみつと一緒に並び、たくさんの方に味の違いを楽しんでいただけたかなと思います。「えさしかの雫」は岩手県はちみつ品評会百花蜜部門で賞を獲得したイタチハギ蜜(おかげさまで完売間近!)食べやすいアカシア蜜、栗やドングリの花から採れた初夏の蜜、珍しいケンポナシ蜜の4種類です。現在、「えさしかの雫」は、なかいち養蜂園を通して販売中。道の駅おりつめオドデ館やリビングセンターなかいちで取り扱っていますので、ぜひお試しください!

はちみつレシピ

ハニーマスタードソース

材料 粒マスタード 大さじ2
マヨネーズ 大さじ2
はちみつ 大さじ1
しょうゆ 小さじ1

全部混ぜる。お好みで黒胡椒を混ぜてもおいしい。ゆでた菜の花やベーコン、焼いた鶏肉、サンドイッチなどに合います。ハチミツはアカシアや百花蜜がオススメ!
※ハチミツは1歳未満の乳児には与えないでください。



オオイヌノフグリ

花粉団子

ネコヤナギ

フクジュソウ

写真はフクジュソウとニホンミツバチです

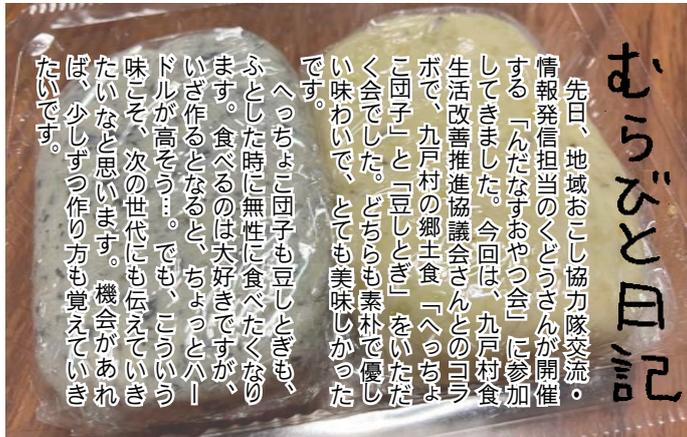
養蜂用語辞典

・蜜源植物(みつげんしよくぶつ) : ミツバチや昆虫が蜜や花粉を集めるための植物のこと。花の蜜はエネルギーのもとになりミツバチや虫たちが元気に暮らすために欠かせない。
・養蜂(ようほう) : 蜂を飼育すること。養蜂園(ようほうえん)は蜜源や花粉を育てるためにミツバチを飼育することである。また、農作物の受粉を確実にするために使われる。

みつばちとハチミツのなるほどQ&A

いろいろなハチミツ 今回は...リンゴ

リンゴの本の花から採れるハチミツ。春の限られた時期に白やピンクっぽい花を咲かせます。主にリンゴの産地である青森県や長野県でよく採れますが、岩手県でもリンゴのハチミツを採っている養蜂家さんいます。リンゴハチミツの匂はキレイな黄金色をしており、味もフルーティーで優しく甘酸っぱい。見かけたらぜひ買って試してほしいハチミツです。



こじまの本棚より
今月の1冊

にわの小さななまたち
『みつばちのミレイユ』
A. クリングス 作/奥本大 訳 (岩波書店)

花のミツを大事に集めているミツバチのミレイユの家にある日いたずらこびとが忍び込みました。さて、こびとはミレイユの家で何をしているのか、そしてミレイユは...色づかいが鮮やかな絵本です。

このコーナーでは、本は集めるのが好きだがほとんど読めていない、こじまの本棚から、ハチ・昆虫・自然などに關するオススメ本を紹介いたします。

九戸村地域おこし協力隊の 更新頻度少なめですが...
ブログが読めます! 個人Instagram
「そう、九戸村」

HACHI_SNOHE